



野菜研究所ニュース

No.22 2018.8

あおもりの未来
技術でサポート

青森県産業技術センター 野菜研究所

<掲載記事>

- 弘前南高校スーパーサイエンスハイスクール (SSH) 活動
- にんにく高品質安定生産技術研修会
- ながいも栽培技術研修会
- ドローン薬剤散布試験



弘前南高校SSH活動で研修

7月24日、文部科学省よりスーパーサイエンスハイスクールの指定を受けた弘前南高校が活動のひとつとして当研究所で研修をしました。ほ場や実験室などで、1年生16名がナガイモの糖度と粘度の測定やウイルス診断などを体験してもらいました。

とても暑い日でしたが、ナガイモ栽培の説明を熱心に聴いてました。



にんにく高品質安定生産技術研修会

7月26日今年度第2回のにんにく高品質安定生産技術研修会が農協や県など関係機関の指導員を対象に開催されました。ニンニクの生産経過のほか、当研究所の研究内容紹介として、今主任研究員が大型コンテナ利用の乾燥法について、新藤病虫部長がチューリップサビダニについて、青山研究員が酸性フクシン染色による収穫時期判定について、鹿内研究管理員が優良種苗生産について説明しました。



ながいも栽培技術研修会

8月3日今年度第2回のながいも栽培技術研修会が農協や県など関係機関の指導員を対象に開催されました。生育状況と今後の管理について当研究所の今主任研究員が、病虫害の発生状況について新藤病虫部長、加賀研究員が説明しました。その後試験ほ場へ移動し、種苗生産のための補光試験や頂芽や催芽処理の影響に関する試験を見てもらい、意見交換を行いました。



ドローン薬剤散布

研究所ではながいもの無人航空機（ドローン）用の高濃度少量散布用農薬の登録拡大のための試験を実施しています。気象観測、散布状況調査など、メーカーや県の関係者等の協力を得て、多くの人数をかけ、調査しています。（写真は8月21日）

